

# 図書館ホームページの魅力〈17〉

## 京都で学ぶみなさんへ



所村 悠平

突然ですが、みなさんは京都での生活をエンジョイしていますか？私は3月に大学を卒業し、今は地元で新社会人として働いています。京都での4年間は忘れることができないほど充実していました。京都は本当に良い所ですね。引越すのが嫌なくらいでした。(笑)

せっかくこのような機会を頂いたので、少し自分のことを話させてください。私はフリーガイドクラブ（以下FGC）という部活で活動をしていました。外国人観光客の方を相手に、京都の社寺でガイドをする部活です。ガイドといえば楽しそうに聞こえますが、京都の良さをうまく伝えられるようになるために毎日、勉強や練習を欠かせないハードな活動内容でした。その活動を通してまず思い知ったことは、自分は京都のことを何も知らないということです。当然のことですが、知らないことを英語で説明できるわけがありません。外国語を勉強しているのに、自分が今住んでいる土地のことも説明できないなんてだめですね。FGCで最初に学んだことはそんなことでした。

とっている方、友人を連れて京都観光をした方、就活の面接で京都の話をしてくれと言われてた方。そのような時に苦労したことがある方に強くおすすめしたいのが、本学図書館の京都関係図書コーナーの資料です。カジュアルな観光本から歴史や文化を扱った図書まで、あらゆる資料が揃っています。



膨大な量の資料の中から興味のある一冊を見つけるには、図書館ホームページが大変役に立ちます。図書館ホームページ内に「京都から世界へ」という京都特集データベースがあるのをご存知ですか？和、洋書の所蔵データベース検索やデジタル展示会などのコンテンツがあります。わざわざこのような便利な機能を用意してくれているのに放っておくのはもったいない、ということでみなさんもチェックしてみてくださいね。

京都で外国語を学ぶということとはとても意義のあることだと思います。うまく学べば、日本と世界の文化の良いところ取りができる環境だと思います。みなさんも是非、図書館の京都本を手にとって、実際にいろんな場所に足を運んで、京都での大学生活を楽しんでください。

しょむら ゆうへい (2009年度英米語学科卒業生)

### 京都から世界へ

本学図書館の蔵書から京都の魅力へ

このページで使われるにあたって

- 所蔵データベース「京都」
- 京都の雅どもとめて 一世帯で読まれる京都の文字
- データベース「世界で読まれる洋式物語」
- 京都のゆかりある歴史的な人々 (電子表示)
- Kyoto: the World's 100 most beautiful cities (電子表示)
- 京都関係リンク集
- LEARNING ABOUT KYOTO (京都観光ガイド) (京都府観光局作成)

みなさんの中にも似たような経験がある方がいらっしやと思います。授業やプレゼンで京都をテーマに扱ったことがある方、旅行業務を